

議事録について

※事務作業の点検、見直しの結果、今回から記載内容を簡素化し、掲載します。

令和7年5月定例教育委員会議事録

(白石町教育委員会会議規則第16条及び第17条の規定により作成)

- 1 日 時 令和7年5月19日(月)午前9時 白石町役場3階(大会議室)
- 2 出席委員 下平教育長 堤委員 松尾委員 川崎委員 一ノ瀬委員
- 3 事務局職員 久原学校教育課長 鶴田主任指導主事 永石新しい学校づくり課長
矢川生涯学習課長 吉原学校教育課長補佐
川畑新しい学校づくり課長補佐 伊東生涯学習課長補佐
前田教育総務係長 今福学校教育係長 本山推進係長
定松施設係長 武富指導主事
- 4 教育長の報告 別紙資料のとおり
- 5 会議に附した議案
附議20号 6月補正予算について
- 6 動議の提出者 なし
- 7 議事の概要 別紙資料のとおり
- 8 議決事項 附議第20号議決
- 9 その他
 - ・事務局からの報告
 - ・傍聴者 なし

1. 開会

久原課長より、定例会の開会が宣言され、欠席者・遅刻者の説明がなされた。

前回（4月）の議事録が承認された。

2. 教育長報告（下平教育長）

（1）教育長の主な動向・事案対応

- ・ 鹿島市で刃物を持った男が民家に侵入、逃走。町内小中学校に防犯対応指示。
- ・ 大阪市立今宮中学校の修学旅行で町内民泊体験を実施。中学生から「また来たい」との声もあった。
- ・ 全国町村教育長会議で「ウェルビーイング教育」の講演聴講。白石町の実践と親和性あり。
- ・ 白石中学校体育大会を視察。生徒たちが全力で取り組む姿勢に感動した。

【主な発言】

下平教育長「情報の把握が困難で、防犯体制と連携の重要性を再確認した」

「子どもたちの『また来たい』という言葉に感激した」

「ウェルビーイング教育は白石町の教育理念と合致する」

「体育大会での子どもの頑張る姿は胸を打つものだった」

（2）教育課題と対応方針

- ・ 『子どもを中心に』した学校運営の方針が定着している。
- ・ 年配教員と若手教員のペアで組織の立体化を図る。
- ・ AI活用による授業“転換”が必要である。
- ・ 防災では迅速な対応と空振りを恐れない判断を共有する。
- ・ 特別支援児童には初期対応と保護者対応の丁寧さが重要である。
- ・ 出生数の減少により、複式学級や統廃合を視野に入れる。
- ・ 白石町のパラスポーツ活動が全国事例集に掲載された。

【主な発言】

下平教育長「教員組織に多様性を持たせることが必要」

「今は授業改善ではなく転換の時期」

「支援児童には親身な対応が不可欠」

3. 連絡事項

(1) 問題行動・不登校の状況

- ・ 不登校傾向：小学校20名、中学校25名。
- ・ いじめ：小学校で覚知3件、認知3件、中学校で覚知9件、認知9件。

【主な発言】

武富指導主事「新学年になって登校できるようになった児童もいる」
「暴力行為は児童の特性によるものが多い」

(2) 部活動・地域クラブ活動

- ・ 11種目15クラブが活動中。地域指導者24名で予算限度である。
- ・ 令和8年度までに休日部活動の地域移行完了を目標とする。

【主な発言】

本山推進係長「地域指導者と学校の連携を強化していく」
川崎委員「部活に入っていない子どもの実数を把握しているか」
本山推進係長「現在調査中で来月の教育委員会でお示ししたい」
堤委員「国は令和8年から6年間で全中学校の休日部活動を地域移行する方針を決定」

(3) 旧福富中学校解体工事の契約変更

- ・ アスベストの撤去処分と騒音計の設置で工費が増額、2億8865万9600円に。
- ・ 昭和50年代建設の校舎にはアスベスト含有の可能性あり。

【主な発言】

定松施設係長「調査の結果、アスベストが確認された」
堤委員「昭和50年代建築物はアスベストの可能性が高いのでは」
定松施設係長「平成18年以前の建材にはアスベストが使われている可能性がある」

(4) 就学事務

- ・ 6月から就学相談。7月末～8月初に相談会を実施する。
- ・ 他市町より遅いため、病院予約が困難になる懸念がある。

【主な発言】

鶴田主任「スクリーニングはすでに開始済み」

一ノ瀬委員「園に落ち着かない児童がいる。事前の対応をお願いしたい」

川崎委員「年中児からの継続相談が有効に活かされる仕組みにしてほしい」

(5) AIを活用した英語教育強化事業

- ・ 保護者の承諾は446名。Formsを活用し収集中。
- ・ 5月26日からモラル授業、7月と11月に研究授業を実施する。
- ・ 添削や語彙説明など個別学習の支援にAIを活用する。

【主な発言】

鶴田主任「AIは個別最適な英語学習に有効」

一ノ瀬委員「チャットGPT、AIでどんな効果があるのか」

鶴田主任「例えば生徒が英作文を作成し、それを教師が時間をかけて添削していたものがAIを使うことですぐに添削ができ、修正の理由も示してくれて、自分が学びたいことを即座に知ることができる」

堤委員「承諾は義務か」

鶴田主任「ガイドラインにより学校使用には保護者の同意が必要」

(6) 教職員の時間外勤務

- ・ 中学校で時間外勤務が多い。
- ・ 文科省は協議会での議題化を指示された。

【主な発言】

鶴田主任「働き方改革を進める必要がある」

堤委員「地域の高齢者と現役世代では残業への感覚が異なる」

下平教育長「教員志望者倍率が0.9倍。衝撃的内容。魅力ある職場づくりが急務である」

(7) 6月行事予定

- ・ 学校訪問が集中。委員の業務と調整して対応予定。

【主な発言】

前田教育総務係長「6月は学校訪問が多数予定されている」

松尾委員「6月17・18日は欠席します」

下平教育長「希望制や分担制で柔軟に対応したい」

(8) その他

- ・ カスタマーハラスメント対策として役場の電話対応が録音対応になった。

【主な発言】

久原課長「カスタマーハラスメント対策のため役場の電話に録音機能が導入された」

堤委員「学校も録音対応を検討しては」

鶴田主任「学校では未対応である」

4. 議事：附議第20号 令和7年度6月補正予算

- ・ 中学校整備に伴い、隣接住宅への補償費として77万5000円を計上。

【主な発言】

定松施設係長「被害の申し出により事後調査を行い、補償額が確定した」

議案は「承認」された。

5. 閉会